

| | |
|--|--|
| 研究課題名 | 前変形病変、変形性膝関節症患者に対する膝関節温存手術後成績に関する多施設研究 |
| 研究の意義・目的 | 変形性膝関節症に対する脛骨高位骨切り術は、脛骨近位部で骨切りを行い脛骨の角度を変えることで、膝関節内側に限局した荷重面を外側に分散する方法です。近年 MRI を用いた関節内病変の診断技術の向上に伴い、内側型変形性膝関節症には内側半月板後根損傷を伴うことが明らかとなってきました。併発する関節内病変への同時治療の有効性を明らかとすることには意義があるため、本研究では、脛骨高位骨切り術の術前評価、術式、術後評価を行うことにより、新たな治療指針を確立することを目的としています。本研究は大阪市立大学が中心となる研究です。 |
| 研究を行う期間 | 機関の長の実施の許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日 |
| 研究協力をお願いしたい方 (対象者) | 2007 年 1 月～2027 年 3 月に下記の研究機関で、変形性膝関節症のため高位脛骨骨切り術をうけた方が対象となります。 |
| 協力をお願いしたい 内容と研究に使わせて いただく試料・情報等の項目 | 診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、身長、体重、既往歴、検査データ、単純 X 線、CT、MRI 画像】 |
| 試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名 (提供元について) | 地方独立行政法人大阪市民機構大阪市立総合医療センター 瀧藤 伸英 運動器ケア しまだ病院 島田 永和 大阪府済生会中津病院 川嶋 成乃亮 医療法人 いずみ会 阪堺病院 北庄司 浩三 医療法人 貴島会 貴島病院 本院 貴島 秀樹 |
| 提供する試料・情報の取得の方法 | 診療の過程で得られた診療情報 |
| 提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者 | <代表研究機関>大阪公立大学大学院医学研究科 整形外科学 橋本 祐介 <共同研究機関>大阪市立総合医療センター 整形外科 西田 洋平 運動器ケアしまだ病院 整形外科 瀧上 順誠 済生会中津病院 整形外科 木下 拓也 医療法人いずみ会阪堺病院 整形外科 新熊 孝文 医療法人貴島会貴島病院本院 整形外科 田中 一成 |

| | |
|--|---|
| <p>試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称</p> | <p>下記の共同研究機関から代表研究機関である大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学に情報を提供いたします。大阪公立大学から、他の機関に情報は提供いたしません。</p> <p><代表研究機関>大阪公立大学大学院医学研究科 整形外科学 橋本 祐介 <共同研究機関>大阪市立総合医療センター 整形外科 西田 洋平 運動器ケアしまだ病院 整形外科 瀧上 順誠 済生会中津病院 整形外科 木下 拓也 医療法人いずみ会阪堺病院 整形外科 新熊 孝文 医療法人貴島会貴島病院本院 整形外科 田中 一成</p> |
| <p>個人情報の取り扱い</p> | <p>この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。</p> <p>この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、あなたのお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。</p> |
| <p>本研究の 利益相反</p> | <p>今回の研究は、大阪公立大学大学院医学研究科整形外科学教室の研究費及びAUSPICIOUS 株式会社、オスフェリオンバイオマテリアル株式会社の受託研究費を使用して実施されます。</p> <p>研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。</p> <p>本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p> |
| <p>研究に協力を したくない場合</p> | <p>診療情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を受けることはありません。</p> |
| <p>連絡先</p> | <p>研究機関：大阪公立大学大学院医学研究科 所属：整形外科学 研究責任者 橋本 祐介 住所 大阪市阿倍野区旭町 1-4-3 電話：06-6645-3851 FAX：06-6646-6260 E-mail: seikei@med.osaka-cu.ac.jp</p> |